



2022年度「地域づくり基金」応募要項

パルシステム生活協同組合連合会
「地域づくり基金」運営委員会

1. 目的

「地域づくり基金」は、大規模災害の被災地域の復興を支援する活動、食と農をつなぐ活動、地域の環境保全活動等を資金面で助成し、もって、地域の復興・再生を支援し、日本の持続可能な地域社会づくりと農林水産業の発展に寄与することを目的とします。

2. 助成対象団体

- (1)パルシステム連合会又は会員生協と商品供給に関する契約をしている生産者及び生産者団体
- (2)パルシステム生産者・消費者協議会（以下「生消協」という）会員、又はパルシステム協力会（以下「協力会」という）会員の推薦がある団体
- (3)パルシステム連合会又は会員生協と提携しているNPOなど
- (4)その他当基金の目的に照らし、運営委員会が特に認める団体

3. 助成対象とならない団体及び事業

- (1)会員生協、連合会、子会社、関連会社
- (2)会員生協、連合会、子会社、関連会社が主体となって、生消協及び協力会の会員と行う事業
- (3)生消協や協力会の内部組織機関（部会など）

4. 助成対象分野

- (1)大規模災害の被災地域の復興を支援する事業
- (2)食と農をつなぎ、農山漁村地域の活性化と日本の農林水産業の発展を支援する活動
- (3)環境保全及び資源循環型社会づくりを支援する事業
- (4)再生可能エネルギーの推進に向けた活動
- (5)国内の農林水産業における原発事故を原因とした放射能汚染低減の取り組みを支援する活動
- (6)フェアトレードの推進を支援する活動
- (7)その他農福連携を含む当基金の目的に照らし、運営委員会が適当と判断した事業活動

5. 応募期間

2022年8月1日 から 2022年9月30日まで

6. 助成対象事業の実施期間

2023年4月1日 から 2024年3月31日まで

※農業分野に対する「助成対象事業の実施期間」とは、単に機器等の購入時期を指すのではなく、対象となる事業の生産活動や初回の収穫等の実施時期が該当します。よって、農林水産業関連で2023年度に事業成果を出すために2023年4月1日以前に機器の購入や投資等が必要な場合には助成対象とする場合があります。その場合は、事前に事務局までご相談ください。

7. 助成上限額と応募制限

- (1)助成上限額は、1団体200万円、1申請までです。また申請は1つの事業に限ります。
- (2)審査の結果、申請項目の一部への助成、申請額未満での助成となる場合があります。
- (3)助成上限回数は2016年度以降の助成から数えて通算3回までとします。
- (4)自然災害やコロナウイルス等感染症の影響で、事業実施せず助成金を全額返還した場合は、通算助成回数に含めません。

8. 助成対象とならない費用

- (1)飲食費、接待交際費
- (2)人件費（雇用対象者）
- (3)物件費のうち、家賃・電気ガス水道等のいわゆる固定費に相当するもの
- (4)助成対象事業以外にも適用される保険代金
- (5)その他、運営委員会が不適切と判断する費用

9. 必要書類

- (1)助成金交付申請書
- (2)役員名簿又は団体構成員の名簿
- (3)団体の2021年度決算報告書、及び2022年度予算計画書、またはこれに代わる文書

- (4) 定款(会則)、総会議案書、団体パンフレット、定期刊行物、事業活動紹介記事(掲載誌のコピー)など
 (5) 20万円以上の備品又は設備工事等がある場合は、その見積書(可能な限りカタログ等を添付)

10. 助成対象事業の審査

- (1) 提出書類をもとに「地域づくり基金」運営委員会が審査します。
 (2) 書類不備や記載漏れにご注意ください。審査の対象外となることがあります。
 (3) 申請内容の詳細を確認する場合があります。常時応答可能な連絡先をご記載ください。

11. 応募先

対象団体	応募先(提出先)
<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム連合会又は会員生協と商品供給に関する契約をしている生産者及び生産者団体 ・生消協会員の推薦がある団体 ・会員生協の事業エリアを超す広域で活動しており、生消協の推薦がある団体 	<p>〒169-8527 東京都新宿区大久保 2-2-6 ラクアス東新宿 3 階 パルシステム連合会 交流政策課(生消協事務局) E-mail: seishokyo@pal.or.jp 担当者: 坂本 徹</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム協力会会員 ・パルシステム協力会会員の推薦がある団体 	<p>〒169-8527 東京都新宿区大久保 2-2-6 ラクアス東新宿 3 階 パルシステム協力会事務局 E-mail: kyoryokukai@pal.or.jp 担当者: 土肥 勝憲</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム連合会又は会員生協と提携している NPO 等 ・その他基金の目的に照らし、運営委員会が特に認める団体 	<p>〒169-8527 東京都新宿区大久保 2-2-6 ラクアス東新宿 5 階 パルシステム連合会 地域活動支援室内 「地域づくり基金」運営委員会事務局 E-mail: nonbil@pal.or.jp 担当者: 藤谷元文</p>

12. 審査後の流れ

- (1) 助成申請の審査結果は 2023 年 1 月中に、採択内定団体に連絡します。減額助成の場合は、決定額での申請事業の実施可能性を確認します。
 (2) パルシステム連合会理事会の承認を経て、2023 年 2 月上旬に全ての申請団体に選考結果通知書を送付します。助成決定団体には必要書類を併せて送付しますので、期日までにご提出ください。書類受領後、2023 年 3 月中旬を目処に指定口座に助成金を振り込みます。
 (3) 申請事業の実施に当たり、行政の認可や第三者との契約が前提になる場合又は購入物品の見積り額が未定である場合は、これらが確定してその証票(複写)受領後に入金します。
 (4) 助成対象事業完了後は、報告義務として速やかに事業会計報告を含む報告書をご提出ください。最終提出期限は 2024 年 4 月末日です。

13. 助成決定後の助成金の使途について

- (1) 助成決定後は、対象事業計画や助成金の使途変更は原則認められません。ただし、自然災害などの不可抗力により活動期間や使途変更等が生じた場合は、速やかに事務局にご報告ください。
 (2) 申請助成額から減額して助成が採択された場合の事業計画の縮小及び変更は、助成金交付申請書に記載された範囲のみを承認します。支出項目の変更が必要な場合は運営委員会の承認が必要となります。
 (3) 「助成対象事業完了報告書」にて、助成事業完了後の会計報告をいただきます。助成対象事業として承認された支出項目や事業計画以外への使途金額と余剰金はご返金いただきますので、発生時点で速やかに事務局にご報告ください。
 (4) 助成金による購入物品や設備には、当基金の助成を知らせるステッカーを貼付いただくことをご了承ください。助成による事業の広報物等にもロゴマーク記載をお願いします。

14. その他

- (1) 助成対象期間中外に助成金を使用した対象事業や購入備品の視察を行う場合がありますので、受け入れを前提としてご申請ください。
 (2) 応募資料により取得した個人情報は、当基金の選考、運営、情報開示の目的で事務局及び運営委員会が使用し、適切に管理します。

■助成申請に関する問合せ先■

パルシステム連合会 地域活動支援室内 地域づくり基金 運営委員会事務局
 TEL : 03-6233-7235 E-mail : nonbil@pal.or.jp 担当者: 藤谷 元文